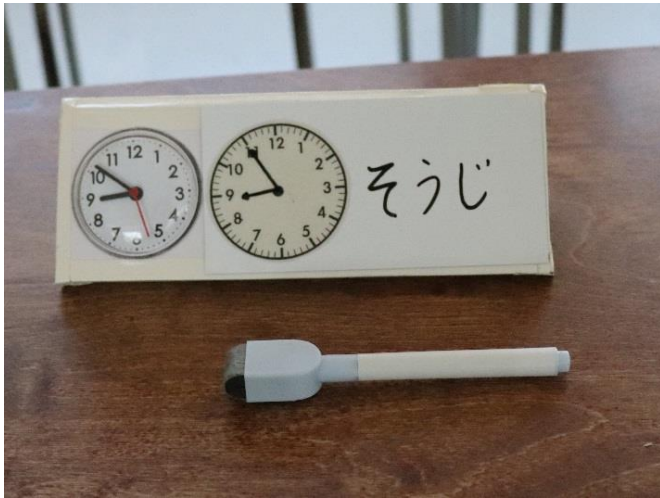


# 時計と次の活動内容を書き込めるボードを見ることで、次の活動の始まる時刻を理解することができるボード



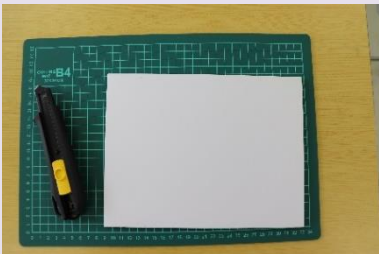
## 〈その子の日常の様子から〉

- ・ 実際の時計の時刻とイラストの時計の針のマッチングができます。
- ・ 日常生活の決まった内容であれば、文字のみで活動を理解することができることから、ホワイトボードに次の活動内容を示し、終わったら書いてあることを消すことで、見通しをもって行動することができるようにしました。

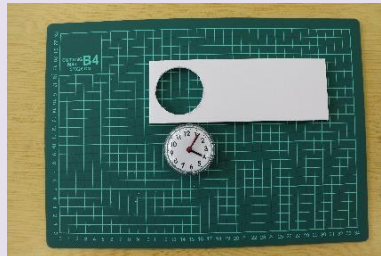
材料： 直径5cmの円形の時計、スチレンボード、マグネット式ホワイトボード、ホワイトボードマーカー、ラミネートフィルム、時計のイラスト、布ガムテープ（白）

## 〈作り方〉

- ① スチレンボードを、横20cm、縦7cmで3枚切る。



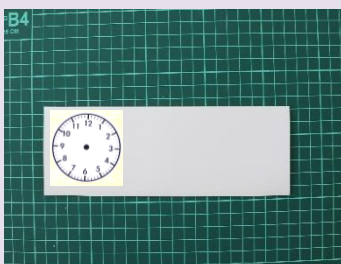
- ② 切ったスチレンボードの1枚を時計の大きさに合わせて丸く切り抜く。



- ③ スチレンボードに時計をはめて、残りの2枚と布ガムテープで貼る。



- ④ マグネット式ホワイトボードを横14cm、縦7cmに切り、時計のイラストを貼る。



- ⑤ 時計のイラストを貼ったマグネットシートを、組み合わせたスチレンボードに貼る。



## 〈作成のポイント〉

- ・ 机上に置いても、授業等の妨げにならないような大きさにしました。
- ・ 書き込んだ後に消すことができるように、ホワイトボードとラミネートフィルムを使用しました。

## 使用手順

- ① 教師が次の活動の開始時刻と活動内容を書く。
- ② ボードに書いた活動が終わったら、時刻と活動内容を消す。